

令和2年度 6月定例教育委員会会議における協議事項について

協議事項（1）「奈良市における中高一貫教育の設置」について

◆ 協議概要

（仮称）一条高等学校附属中学校の設置に向けて、設置の意義や目的、学校規模等を協議した。また、附属中学校の学校ビジョンや教育活動の特色、カリキュラムの概要についても協議した。

◆ 発言概要

- 先進校の取組等、実際の具体的なイメージを学びながら仕組みを作っていかなければいけない。
- 大きな方向性は定まっていると思う。スケジュールを示しながら、設置に向けた準備をしてもらえれば。
- 中学校受検で落ちてしまっても、3年後、次に高校を目指したいと思えるような高校の魅力づくりもいる。
- 中学3年生～高校1年生について、精神的にも成長していく時期であるので、うまく高校に目を向けることができる仕組みづくりをしてほしい。
- 市の子どもたちにとって、貴重な選択肢の一つになればと中学校設置については期待していきたい。
- 「探究」がキーワードになると思う。科学以外のプログラム、文系のプログラムも落とし込んでいかなければいけない。子どもや保護者が見て、一条は何をするのかキーワードをしっかりと。
- ICTを活用したオンラインや反転学習等も視野に入れてほしい。
- 子どもや保護者に説明していくときに、分かりやすく明確に示していくことが大切である。
- 中から高への接続については特色を目指すなら、そのまま一貫していくのだろうが、そのことについても、しっかりと理由を示して明確にしていかなければいけない。高校からの生徒たちと教育活動でどのように混じっていくかを示すことも今後必要である。